

平成 31 年 1 月 22 日

白浜町水道料金審議会会長 様

白浜町長 井潤 誠

諮 問 書

本町においては、昭和 56 年 5 月に上水道料金を改定して以来、今日まで消費増税による料金改定を除いて、37 年以上値上げを行ってきませんでした。上水道日置川給水区の料金については、合併直後は別の料金体系でありましたが、4 年後の平成 22 年に上水道白浜給水区の料金に統一して現行の料金体系となっております。

しかし、水道事業の経営環境は少子化及び転出等による人口減少や節水機器の普及等による給水量の減少に伴い料金収入の減少が続いており、年々厳しいものとなってきています。また一方では老朽化施設の更新や災害に強い耐震施設への整備に伴う費用の増大が見込まれています。

また簡易水道につきましては、一般会計からの繰入れをし、合併前の料金体系で現在も運用しております。簡易水道も上水道と同じく、人口減少による料金収入の減少、施設の老朽化等に伴う整備費用の増大が生じる見込みであります。

以上の状況を踏まえ、持続可能な水道事業経営を行うために平成 31 年 10 月に水道料金を改定し、また町民の負担を平等にするために上水道と簡易水道の料金体系を統一したいと考えております。

つきましては、白浜町水道料金審議会条例第 2 条に基づき、下記事項について貴審議会の意見を求めます。

記

1. 水道料金の改定額について
2. 簡易水道と上水道の料金体系の統一について